

会場のみんなが紙テープで結ばれ、紙フェスティバル2005が開幕した

# 市民が育てた「紙」のイベント



総合体育館で18回目の開催

## 紙フェスティバル2005



太鼓が勇ましく鳴り響く

「紙のまち・苫小牧」にふさわしいイベントをーという市民の声で生まれ、みんなで育ててきた「紙フェスティバル」が4日、苫小牧市総合体育館を会場に開催されている。北星小や弥生中などの学校や王子製紙苫小牧工場、日本製紙勇払工場などの企業、そしてたくさんの市民サークルなど計28団体がこぞって参加するこのイベントは道内では他に例を見ない。

# 北海道新聞

発行所  
北海道新聞社  
郵便番号 060-8711  
札幌市中央区大通西3-6  
電話 011(221)2111  
© 北海道新聞社 2005

# 速報

インターネットで道新ニュース  
[www.hokkaido-np.co.jp](http://www.hokkaido-np.co.jp)  
ご購入申し込みは  
0120-464-104

# 道新スポーツ

各団体の趣向をこらした出展で会場は楽しい体験でいっぱい。午前10時からの開会セレモニーの後、ステージでは勇払千人隊御会所太鼓による勇払中太鼓が鳴り響き、いよいよ楽しい1日が始まった。(イベント情報は裏面に)



この北海道新聞号外「苫小牧・紙フェスティバル2005記念号」は、北海道新聞社の取材・宣伝車「ぶんぶん号」によって制作されました。

ぶんぶん号は、昨年夏に導入。発電機やパソコン、カラープリンター、小型高速輪転機などを備

### 道新ぶんぶん号

え、モノクロA3判なら一時間で最高一万枚を印刷できます。事件、事故や各種の催し、NIE(教育に新聞を)の出前講座などに札幌から出向き、号外やイベント新聞を発行しています。

札幌国際大学チアリーディング部の華麗な演技



苫小牧発明研究会のSL、渾身の力作

凌雲中学制作のバイコロリンで遊ぶ子どもたち



苫小牧西子ども劇場の「紙のファッシュショー」

主催／紙フェスティバル実行委員会、北海道新聞苫小牧支社

後援／苫小牧市、苫小牧市教育委員会、白老町、白老町教育委員会、苫小牧市教育研究会造形部会、白老町教育研究会、苫小牧商工会議所、苫小牧青年会議所、苫小牧私立幼稚園連合会、苫小牧西子ども劇場、NHK室蘭放送局、STV苫小牧・室蘭放送局、UHB、HBC、道新文化センター(順不同)

協賛／王子製紙苫小牧工場、日本製紙勇払工場、日本製紙白老工場、苫小牧信用金庫、NTTドコモ北海道苫小牧支店、苫小牧埠頭、ナラサキスタックス、道新樽前会、NTT東日本-北海道苫小牧支店、ホテルニュー王子、苫小牧郵便局、北旺運輸、北海道電力苫小牧支店、金星室蘭ハイヤー、トヨタ自動車北海道、苫小牧ガス、苫小牧ケミカル、苫東コールセンター、苫小牧清掃社、タムラ自動車工業、渡辺、共同化学、王子ネピア(順不同)



ステージでは今年初参加の札幌国際大学チアリーディング部によるチアリーディングに注目が集まる。同大学のチアリーディングは道内

アリーダー部によるチアリーディングに注目が集まる。同大学のチアリーディングは道内

展示コーナーでは苫小牧発明研究会の「SLで月旅行」に目がい

屈指の実力を誇る。彼女たちのさわやかな笑顔ときびきびとした動き

小牧発明研究会の「SLで月旅行」に目がい

のオリジナル作品をど

で、ぜひ活用してみよう。

# 注目集まる紙のSL

## 紙で創ろう、紙で遊ぼう

今年の「紙フェスティバル」はステージイベント、展示コーナー、制作・体験コーナー、遊びのコーナーと、どのイベントコーナーも充実した内容でいっぱい。イベントや各コーナーを紹介していこう。

た制作物で根強いファンがいる同研究会だが、今回の作品もSLが本場に宇宙に飛び出していった。見ることができ、楽しめるものを楽しませてくれる。

制作・体験コーナー

では紙の楽器や絵手紙、ミニ額縁、和紙染めうちわなど参加者が自分で作って楽しむことができる。自分だけ

凌雲、沼ノ端の両中学校が、段ボールで遊具を作っている。特に小さな子どもたちの人気を集まりそう。今年初参加の郵便コーナーでは、会場に参加者が作った立体カードや絵手紙をその場ですぐ函送することができる。ぜひ活用してみよう。

